

# まずはあなたの移住プラン完成度を Check!

- |         |   |   |
|---------|---|---|
| LEVEL 1 | <input type="checkbox"/> 移住の目的を整理した。                      | <input type="checkbox"/> 一緒に移住する家族の思いを確かめた。                   |
| LEVEL 2 | <input type="checkbox"/> インターネットやパンフレット、移住相談窓口などで情報収集をした。 | <input type="checkbox"/> 希望する移住先の条件をリスト化したり、優先順位をつけるなどして整理した。 |
| LEVEL 3 | <input type="checkbox"/> 目的や条件に合う地域を見つけた。                 | <input type="checkbox"/> 実際に何度も現地に足を運んで暮らしぶりを体感した。            |
| LEVEL 4 | <input type="checkbox"/> 仕事を見つけた。またはテレワークが可能。             | <input type="checkbox"/> 住居を見つけた。                             |
| LEVEL 5 | <input type="checkbox"/> 移住後の暮らしを具体的にイメージできている。           |   |

## その不安にズバリお答えします!

## 生活環境について

- Q 公共交通について教えてください。**
- A** 東北新幹線や東北自動車道など交通の便が良く、首都圏へも短時間でアクセスできます。また、民間バスや市が運行するバス「こみねっつ」が、公共施設や商業施設、学校、駅、病院などを結び、市民の生活を支えています。しかしながら、首都圏のように路線や本数が充実しているわけではないので、自家用車があったほうが便利です。
- Q これまでの人間関係を維持したいので、移住を迷っています。**
- A** 本市は、首都圏へのアクセスが良いため、首都圏在住の友人や同僚に直接会いに行くこともそれほど難しくありません。また、SNS等の連絡手段もありますので、移住後もこれまでの人間関係を維持することは可能だと思います。
- Q 買い物の不便さはありますか?**
- A** 市街地には、大型商業施設やスーパーマーケット、ドラッグストア、コンビニがあり、普段の買い物には困りません。
- Q 休日に楽しめるスポットはありますか?**
- A** スキー場やキャンプ場なども近く、アウトドアも満喫できますし、少し足を延ばせばアウトレットモールもあります。また、周辺にはゴルフ場も多く、トーナメント開催実績のある名門コースもあります。ロイヤルリゾートの那須や観光地である日光、会津若松などへのアクセスも良好なため、娯楽の面でも心配はないと思います。



## お仕事について

- Q 今までのキャリアを生かせるか心配です。**
- A** 首都圏のように専門性の高いキャリアを生かせる大企業は多くありませんが、本市にも専門性やスキルを求めている企業はあります。当地域の企業情報が掲載された「しらかわ企業データベース」やオンラインで工場を見学できる「しらかわのづくりLIVE 工場見学」なども用意しておりますので、参考にしていただければと思います。また、「産業サポート白河」などキャリアや専門性を生かし起業しようとする方へのサポート体制や支援制度も整えていますので、お気軽にご相談ください。
- Q 移住先でやりがいのある仕事を見つけられますか?**
- A** 地方での仕事には、都会では感じることができない様々なメリットや魅力があります。満員電車からも解放されますし、通勤時間も短縮できます。また、地域の方たちと協力し、複層的に地方が抱える課題に取り組むことで生きがいを感じる人もいます。仕事のやりがいとは何かにもよりますが、あなたが望んでいる生活や働き方が、地方にあるかもしれません。
- 友達募集中!
- 白河市公式 LINE ID: @shirakawa.city  
市内企業の採用情報を含め市などの最新情報をお届けします。



## お住まいについて

- Q 移住後のイメージがわかず、移住に踏み切れません。**
- A** 本格的な移住の前に、本市での生活を一定期間体験いただける「お試し住宅」をご用意しており、滞在中は農作業や地域の方との交流を楽しむこともできます。また、テレワークに対応したコワーキングスペースもありますので、一度、こうした施設をご利用いただき、移住後の具体的な生活をイメージしていただければと思います。
- まずはトライアル!
- Q 生活コストはどのくらいですか?**
- A** 冬場の光熱費などは増えますが、家賃は東京の約半程度です。生活スタイルにより異なりますが、トータルで考えると生活コストは首都圏より安く抑えることができると思います。
- Q 医療環境について教えてください。**
- A** 市内の医療機関は以下のとおりです。なお、子ども(18歳になった後の最初の3月31日まで)の医療費は無料です。



- 医療機関**
- 病院: 2か所
  - 診療所: 39か所
  - 歯科医院: 37か所
- ※小児科は5か所
- 【夜間にお子さんが急病になったとき】**  
小児平日夜間救急外来: 15歳(中学生)以下の夜間の急病に対応しています。(白河厚生総合病院)
- 【病児保育室(白河厚生総合病院敷地内)】**  
お子さんが病気で保育園等を利用できない時、仕事を休めない保護者に代わって病児保育室の看護師・保育士がお子さんの体調を見守ります。

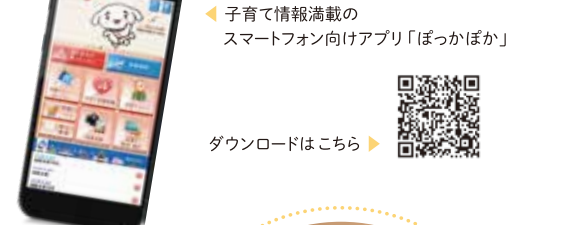
- Q 住居を探すうえで、何か支援はありますか?**
- A** お住まい探しや住宅取得に対する支援として以下の制度を用意しています。

### 住居に関する主な支援制度

<b>お試し住宅</b> <small>企画政策課</small>	<b>来住「しらかわ」住宅取得支援事業</b> <small>企画政策課</small>
市営住宅の一室や一軒家を利用し、本市の暮らしを実際に体験することができます。	市外から市内へ移住するために住宅を取得した場合に、住宅取得費用の一部を補助します。 ◆ 県外から市内へ移住: 最大200万円 ◆ 市外から市内へ移住: 最大100万円
<b>引越補助金</b> <small>企画政策課</small>	<b>空き家バンク改修等支援事業補助金</b> <small>企画政策課</small>
県外から市内に移住する際の引越費用を補助します。 ◆ 上限20万円	空き家バンクに登録された物件の改修費用及び清掃(残置物処分やハウスクリーニング等)に要する費用を助成します。(売買物件の所有者が行う改修は対象外) ◆ 改修費: 上限150万円(事業費の1/2) ◆ 清掃費: 上限15万円
<b>新婚生活スタート応援事業</b> <small>生活防災課</small>	<b>白河暮らし空き家改修等支援事業補助金</b> <small>企画政策課</small>
新婚世帯に対し、新生活の費用(住宅取得・家賃・敷金・礼金・引越費用等)を補助します。 ◆ 上限60万円	県外からの移住者や子育て世帯等が空き家を購入・賃貸する方を対象に、改修や清掃に係る費用の一部を補助します。 ◆ 改修費: 上限150万円(事業費の1/2) ◆ 清掃費: 上限30万円(改修を行う方が対象) ※その他加算額あり
<b>子育て世代賃貸住宅家賃補助金</b> <small>まちづくり推進課</small>	<b>行政分譲地建築助成金</b> <small>企画政策課</small>
市外から中心市街地内の民間賃貸住宅に転入した子育て世代に対し、家賃の一部を補助します。 ◆ 集合住宅: 13,000円/月(最長3年間) ◆ 戸建住宅: 17,000円/月(最長3年間)	表郷地区と大信地区にある行政分譲地を購入し、住宅を新築する場合、建築費用の一部を助成します。 ◆ 4~10万円/3.3㎡(上限450万円)

## 子育て・教育について

- Q 子育て環境について教えてください。**
- A** 本市では、安心して妊娠・出産・子育てできる環境づくりや子育て等に関する相談にきめ細かく対応できる体制づくりを進めています。また、紙おむつ等の購入に使えるクーポン券の配布や保育料の無償化、幼稚園における延長保育の実施など子育て世帯の負担軽減にも取り組んでおり、子ども(18歳になった後の最初の3月31日まで)の医療費も無料です。  
※保育料については条件があります。
- 幼稚園・保育施設・児童クラブ
- 公立幼稚園: 7か所
  - 公立保育園: 5か所
  - 私立幼稚園: 2か所
  - 私立保育園: 3か所
  - 私立認定こども園: 4か所
  - 小規模保育施設: 4か所
  - 放課後児童クラブ: 20か所
- Q 教育環境について教えてください。**
- A** 子どもたちが理解したと実感できる指導、家庭学習や小中学校の連携による取り組み、個に応じた細やかな教育に取り組んでいます。また、子どもたちの想像力や感受性を高めるため、地方に住みながらも本物の文化や芸術に触れる機会を提供するとともに全ての小中学校に学校司書を配置するなど読書環境の整備に力を入れています。
- 教育機関
- 市立小学校: 13校
  - 市立中学校: 7校
  - 県立高校: 4校
  - 専修学校: 看護系2校、介護系1校



### 子育てに関する主な支援制度

<b>白河っ子すくすく応援クーポン券</b> <small>こども支援課</small>	<b>多子世帯の保育料軽減</b> <small>こども育成課</small>
乳児用ミルクやオムツなどの購入に使用できるクーポン券を支給します。(1歳~3歳) ◆ 30,000円(1,000円×30枚)/年	国の保育料無償化(3~5歳)に加え、0~2歳の保育料についても第2子は半額、第3子以降は無料です。
<b>こども医療費助成</b> <small>こども支援課</small>	<b>多子世帯の給食費軽減</b> <small>健康給食推進室</small>
子ども(18歳になった後の最初の3月31日まで)の医療費は無料です。	18歳以下の兄弟姉妹が3人以上いる場合、第3子以降の学校給食費を全額助成します。
<b>不妊治療費助成事業(上乘せ補助)</b> <small>こども支援課</small>	<b>奨学金制度</b> <small>教育総務課</small>
保険診療の適用とならない体外受精・顕微授精等の生殖補助医療及び不妊症検査の一部、さらに治療に係る通院費を助成します。	経済的な理由で修学が困難な学生及び生徒に対し、奨学金を貸与します。また、大学等に入学する学生の保護者が必要と認められる方に対し、入学一時金を貸与します。
<b>妊産婦の医療費助成</b> <small>こども支援課</small>	<b>奨学金の返還一部免除制度</b> <small>教育総務課</small>
妊産婦の通院、入院などの医療費の一部負担金や入院時の食事代を助成します。	大学等へ進学する際に白河市奨学資金の貸与を受けた方で卒業後、本市に定住・就労した場合に、奨学金の返還の一部を免除します。

※各支援制度については適用要件がある場合がございます。